



～ファイト黒崎で 絆を深めよう～



第20号 令和3年5月10日（月）

オンライン学習の練習をしながら、新しい交流形態を学びました。

こちらは6年生算数科「線対称と点対称」の図形の学習を振り返り、プログラミングを使って学習を進めている様子です。

今回は、子どもたちが作った、自慢のプログラミングを紹介することで、友達のよさに気づき、自分のプログラミングに取り入れる学習形態を取り入れました。



「おっ！すごい。〇〇くんのプログラムはここがすごい！」

Teamsのよさは、プログラミングや実際にプログラムが動いている様子を全員のタブレットに映し出すことができることです。



友達のよさを発見しながら、すぐさま自分のプログラムに取り入れていきました。また、最後には、sky menu というソフトを使ってグループ学習をしました。友達のプログラムのよさを見つけていく学習です。



ご覧の写真のように、友達のプログラムのよさを見つけると、すぐにタブレット上にメモをしています。こうしてオンライン学習であっても、一方通行ではなく、お互いに考えを交流しながら学習をすることができます。

5年生は、オンライン学習の練習をしました！

こちらは5年生が初めて Teams を使って、オンラインの画面を共有している様子です。担任の先生が話しています。お互いに意見を交流することができるように、返事の仕方や、コメントの仕方を教えました。



また、資料を共有する練習もしました。ここではホームページを見せながら、担任の先生が実際に話を進め、授業をする練習をしました。



友達のよさを発見しながら、すぐさま自分のプログラムに取り入れていきました。また、最後には、sky menu というソフトを使ってグループ学習をしました。友達のプログラムのよさを見つけていく学習です。



新しい学習を始めると、必ず気を付けなければならないこと…

メッセージ機能を使うと、すぐさまスタンプを使ったり、顔文字を使ったりして返信する子ども達。普段からスマホなど、使い慣れていることがよく分かります。

しかし、よく見ると気になる点が…。中には、言葉遣いなど相手に誤解を招くものもあります。

「これはみんなの授業の場です。みんなが嫌にならない言葉、適切な言葉を使うように心がけましょう。」

学習をしながら、SNS の使い方について、確認をしました。ご家庭でも、今一度子ども任せにせず、子どもが誰とコミュニケーションを図っているのか、いつまでしてもいいのかなど、決まりを見直していただくと有難いです。